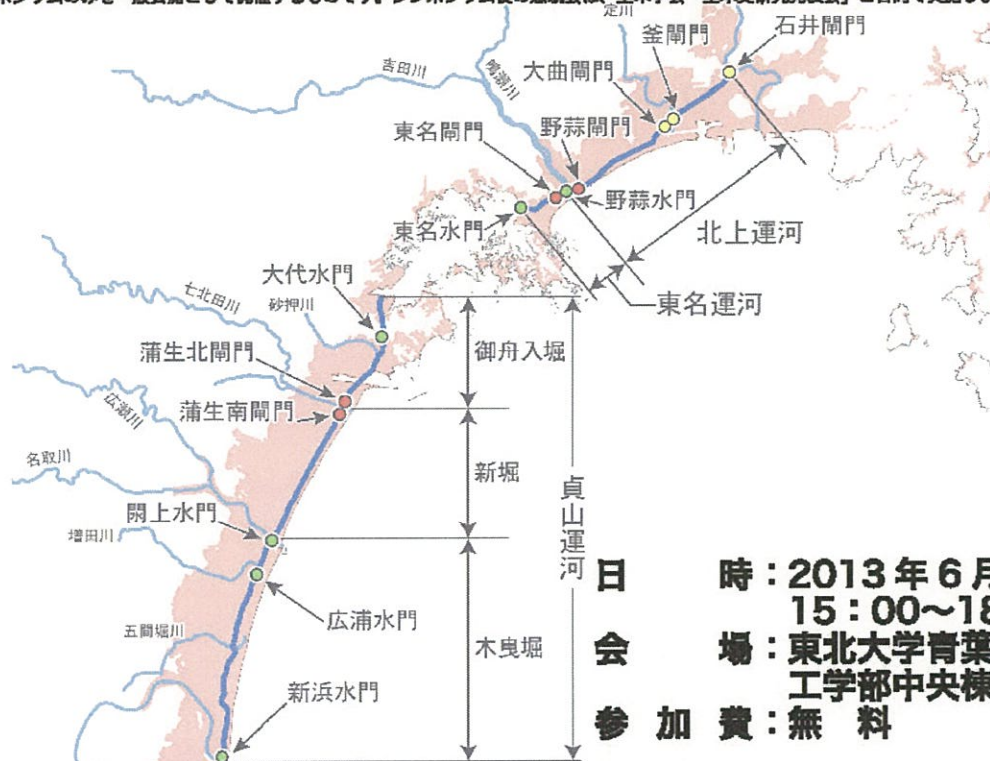


公益社団法人 土木学会 第33回土木史研究発表会  
「土木史研究委員会」設立40周年記念

# 東日本大震災土木史シンポジウム

「土木史研究委員会」は、本年度設立40周年を迎えます。第33回土木史研究発表会は、この40周年を迎える節目の年に東日本大震災を受けた宮城県で開催されます。これを受けて、今回の「東日本大震災土木史シンポジウム」では、仙台湾岸の日本一長い運河群などの土木遺産の地震・津波被害を検証し、今後百年、千年後への地域づくりについて話し合いたいと思います。自然地形、歴史史料、土木史、まちづくり、景観、運河の津波減災効果、市民参加などをキーワードに、専門家と一般市民との熱き意見・情報交換の場にしたいと思います。奮ってご参加ください。

(本シンポジウムは、6月22日(土)の午前より23日(日)午後まで2日間に開催される(社)土木学会「土木史研究発表会」のプログラムの一部ですが、広範な方のご参加を得るためにシンポジウムのみを一般公開として開催するものです。シンポジウム後の懇親会は、土木学会「土木史研究発表会」と合同で実施します)



日 時：2013年6月22日(土)  
15:00~18:00  
会 場：東北大学青葉山キャンパス  
工学部中央棟 2F 大講義室  
参 加 費：無 料

## ○基調講演

15:00~15:30 「災害を診る土木史の眼」 篠原 修 東京大学名誉教授

役に立ったかこれまでの土木史。被災地の復興を担い、後世に伝えるべき土木史のあり方、災害を診る土木史の眼とは…

15:30~16:10 「歴史学と災害科学をつなぐ」 平川 新 教授 東北大学災害科学国際研究所 所長

歴史史料から読み解く過去の津波被害と伝承。失われる歴史史料と歴史史料としての津波被災物のあり方。文系と理系が結集する災害科学研究の最先端を紹介します。

16:10~16:20 休憩

## ○パネルディスカッション 「地震・津波で被災を受けた土木遺産群と日本一長い運河群の今後」

コーディネーター 後藤光亀 東北大学大学院工学研究科 准教授

16:20~18:00

津波被災を受けた沿岸部の土木遺産群の被害と現状。この中で、日本一長い貞山運河・北上運河・東名運河や野蒜築港に焦点を当て、後世に引き継ぐ土木遺産群のあり方を探ります。

「復興まちづくりと土木史」 石塚 昌志 復興庁

復興まちづくりを行うに当たって、必要な土木史とは…

「貞山運河再生・復興ビジョン ～運河群の歴史を未来へ～」 久保田 裕 宮城県土木部次長

宮城県の「運河」を復興の象徴にと造ったビジョンにお盛り込まれたものは…。近世から近代までの運河群の土木技術の遺構と多重防御の一つとして「かたち」を伝える今後の運河群の復興のあり方は…。コンクリート3面壁の護岸は景観上…さくら並木も…

「堀川運河周辺のまちづくりとこれからの津波に備えて(仮題)」 井上康志 宮崎県企業局技監(前宮崎県土木整備部次長)

堀川運河は、コンクリート護岸での改修が決定し予算もついたが、地元有志らが石積護岸へ変更し、今日の水辺周辺のまちづくりにつながった。しかし、これからの津波への準備と住民の意識は…

オブザーバー：篠原 修先生・平川 新教授

## ○フロアとの討論

## ○懇親会

18:30~20:00 工学部中央棟 Dock (会費：¥4,000)

主催：公益社団法人土木学会土木史研究委員会、土木史研究発表実行委員会

後援(予定)：土木学会東北支部、国土交通省東北地方整備局、復興庁、宮城県、宮崎県





公益社団法人 土木学会 第33回土木史研究発表会  
「土木史研究委員会」設立40周年記念

# 東日本大震災土木史シンポジウム

## 参加申込書

そのまま切り取らずに、下の参加申込書に記入し、切り離さずに FAX または郵送にてお申し込み下さい  
お問い合わせ先：東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 後藤光亀

FAX：022-795-7481 E-mail：goto@civil.tohoku.ac.jp

**事前申込みが必要です**

**6/17（月）申込締切**

※懇親会参加費は当日会場にて申し受けます

ふりがな		男・女	電話番号	
代表者氏名			携帯・PHS	
住所		シンポジウム 懇親会	FAX	
Eメール				
勤務先または団体名				
参加者氏名		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女
		シンポジウム	懇親会	男・女

今回ご記入いただいた個人情報は、土木史研究発表実行委員会が責任をもって管理し、本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません